

議長	局長	局長補佐	係長	回議	主査
					

北栄町議会議長 井上 信一郎 様

北栄町議会議員 齊尾智弘

平成27年北栄町議会議員研修報告書

1. 日時	平成27年10月27日～29日 2泊3日
2. 調査地	鳥取県八頭町 大阪府柏原市 大阪府泉南市 京都府綾部市 兵庫県香美町
3. 調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化の取り組みについて (直営カフェ・通信販売)</li> <li>・6次産業化の取り組みについて (ワイナリー・地域協働によるぶどう栽培)</li> <li>・6次産業化の取り組みについて (障がい者雇用の促進にむけた農福連携の取り組み)</li> <li>・水源の里事業の取り組みについて (限界集落の維持・再生に向けた取り組み)</li> <li>・ふるさと教育の推進について (学校・地域における取り組み)</li> </ul>
4. 調査結果 又は概要	<p>かまこカンパニー - エコカーテン</p> <p>平成6年鶏の飼養 2,000羽からスタート 平飼の飼育にこだわった卵の生産。 1パック 1,000円の玉子を通販で販売。 当初まったく売れず、捨てるしかなかったが、 捨てる位なら無料で食べてもらうおうと 配っていた。2年か口こみで評判になり 平成8年に、雑誌で取り上げられ注文が 殺到するようになった。</p> <p>平成25年食料産業局長賞受賞。 最初の2年間はまったく売れずアルバイトをしながら の生活だったとのこと。 2年間はきつめる事なくエサ、木の皮をくだいた下敷、 平飼いなどに工夫した事が今につながっている ように考える。</p> <p>雑誌に取り上げられた事がターニングポイントだ とお聞きした。マスコミ等に取り上げられる ような取り組みが重要。</p>

受付  
第一号  
27.11.-5  
北栄町議会

4. 調査結果  
又は概要

- 柏原、カタシモワイナリー  
「ぶどう畑の棚の下でレストランとコラボ  
レーションしてワインと食事を楽しむツアー。  
古い倉庫の2階を利用しワイン用の古い  
道具を見学しながらテイスターを楽しむ  
か  
15年~20年間は低空飛行であったとのこと。  
工場見学から始めた。有名レストランとのコラボ  
が成功。銀行、マスコットなどの活用  
が成功。
- フクヨカルーポ ハートランド (農福連携企業)  
従業員19名 中障がい者7名 週休2日制  
水耕栽培の(サラサオウレン)生産作業  
連棟ハウスを建設 年間60t、1日200kg出荷  
障がい者の定着がはかされた。
- 綾部市の限界集落の取り組み  
水源の里条例制定(2006年)古屋地区も  
対象集落になった。1年自治体中心に納得する  
まで話し合いが続いた。5戸6人の集落で過疎に  
歯止めをかける取り組みが始まった。
- 香美町 ふる里教育推進事業  
学校教育、社会教育の場でふる里を愛し  
誇りをもち、大切にふる人づくりと将来を担う  
人材作り=取り組み  
その為に町民をまきこんだ11ヶの施策を実施中。

5. 所感

2ヶ所の6次産業化の成功事例である。  
共に普通なら投げ出してしまいかねない下積の  
時代があったと考える。工夫を重ねてあきらめ  
ない姿勢が必ず誰かの目にとまるものだ。  
とはいえ、たまたまでも出来ることではない。  
あきらめないことだと思う。  
農福連携は利益を出すまで行政の支援は  
必要である。  
限界集落はリークが大事だった。1年かけた話し  
合いが必要なことだったと考える  
ふる里教育は大切な視座だ。良い所は取り  
入れたら。自分の住んでいる所の良さがわからないと  
か、ローカル化は出来ない 提出が切 平成27年11月9日  
との言葉に共感する。

